

政務活動報告書

議員名 加藤 雄太

実施した政務活動の内容	☒ 研修 ☐ 視察・調査 ☐ 陳情・要望	
実 施 日	令和 7 年 5 月 12 日（月）午前 10 時～ 令和 年 月 日（ ）午前・午後 時～	
場 所	紙風船館近隣民家	
主 催 区 分	☒ 個人 ☐ 会派 ☐ その他（ ）	
同 行 者 名	なし	
行 程 及 び 経 費	行 程（交通機関、算定根拠、人数按分など）	経 費 （単位：円）
	研修会費	1,000
	自宅～紙風船館（自家用車往復 130km）	2,310
		経費合計 3,310
実 施 概 要 と 所 感	【概要】 現在仙北市にて実証実験が行われている「小規模分散型水循環システム」について、視察及び説明を受けた。 【所感】 人口減少社会において、地理的にも財政的にも新たに水道を通すのが難しい、また上水道既設エリアでは管路の更新が追いつかない等、今後益々困難になる水道事業においても、安全安心な水を安定して供給する為の新しい可能性について触れる事が出来た。 通常時のみならず災害時においてもその力を発揮する事が分かった一方、微生物や酵素を利用した専門的な生物処理技術をコンピュータ制御・管理にて使われており、このシステムが普及した際のメンテナンスをどこまで一般的な業者が行えるのか、メーカーや専門業者が行わなければいけないメンテナンスにどれだけ費用や日数が必要なのか、という疑問点については、個人的にはあまり払拭されなかった印象であった。 しかしながらあらゆる部分において今後益々厳しい時代に入入る事が明白な中で、このようなシステムを民間業者が協力しながら開発し、社会課題に取り組んでいただいている事に対して心から頭が下がる思いであった。今後の展開に期待・注視し、当市においても重要課題である水道事業に生かしていきたい。	